

この度は当社製品をご使用いただき誠にありがとうございます。
本ソフトウェアのご使用にあたり、以下の説明を必ずお読みいただきますようお願いいたします。

1. 制御 I/O 画面、パラメータ編集画面、またはチャンネル編集画面で、メニュー「ファイル」→「印刷プレビュー」を選択し、印刷プレビュー画面を表示させると、ご使用の PC 環境によっては、印刷プレビュー画面のタイトルと、「印刷」「ページ設定」「閉じる」のボタンの文字が正しく表示されない場合があります。
この場合でも、それぞれのボタン機能(左から「印刷」「ページ設定」「閉じる」)は正常に実行することができます。

2. 制御 I/O 画面、またはコマンドウィンドウ(※1)で、コマンドを選択した場合、ご使用の PC 環境によっては、コマンドのヘルプが正しく表示されない場合があります。
この場合は、コマンドウィンドウのヘルプ表示領域を右クリックし、「エンコード」→「日本語(シフト JIS)」を選択してください。

※1：制御 I/O 画面、チャンネル編集画面、またはターミナル画面で、メニュー「表示」→「コマンドウィンドウ」を選択することで表示されます。

3. ターミナル画面で、メニュー「ファイル」→「ターミナル」→「通信記録を保存」を選択して作成したテキストファイルを開く場合、ご使用のテキストエディタによっては、通信ログが正しく表示されない場合があります。
通信ログのテキストファイルを開く場合には、Windows 標準付属のメモ帳を使用してください。
4. ターミナル画面でコマンドを入力する場合、画面に表示したデータとドライブユニットへ送信するデータが乖離したり、アプリケーションが意図せず終了することがありますので、下記の操作をしないでください。

- ・入力カーソルが、最終行の末尾以外の位置にある状態でコマンドを入力する。
- ・入力したコマンドを Delete キーで削除する。
- ・元に戻す／切り取り／コピー／貼り付けを実行する。

5. ターミナル画面でアジャスト(“/AJ” オプション)実行中に、“R” キーを入力しても設定値を工場出荷値にリセットすることはできません。工場出荷値にリセットする場合は、BackSpace キーでアジャストを終了し、工場出荷値へのリセット(“/RS” オプション)を実行してください。
6. パラメータ編集画面でパラメータやコマンドの設定値を削除し、設定値が空の状態 Enter キー押下やカーソル移動にて値を確定した場合、設定値を 0 として扱い下記の通り動作します。

＜パラメータの場合＞

パラメータの設定値を削除した場合、パラメータを“0”に設定します。

例) SG パラメータの設定値を削除した場合

EDD メガタームから“SG0”をドライブユニットに送信し、SG の設定値を“0”に設定します。

＜コマンドの場合＞

コマンドの設定値を削除した場合、指令値“0”にてコマンドを実行します。

例) AD コマンドの設定値を削除した場合

EDD メガタームから“AD0”をドライブユニットに送信します。

※サーボ ON 状態の場合、モータが動作する場合があるのでご注意ください。

注記：

- (1) 記載されているNSKの商品又はサービスの名称等は、NSKの商標または登録商標です。
- (2) その他の製品および会社名は、各社の商号、商標または登録商標です。
- (3) 本書の内容について、当社の許可なしに複製・転記・変更することを禁止します。
- (4) 本書の内容は、将来予告なしに変更される場合があります。